

▶力を合わせて稲を刈る児童ら



## 実りの秋「赤米」を収穫

奈良時代、朝廷に赤米を奉納していたことを記す木簡が発見されたことを機に、小佐地区では赤米を栽培しています。9月27日、小佐小学校（全校児童31人）では、学校近くの田んぼ6㍓で栽培していた赤米ともち米を収穫しました。

はじめに、児童会長の米田倫朗君が「昨年は猪による被害がありました。今年はいよいよ稲ができました。頑張つて稲を刈りましょう」とあいさつ。田んぼに一列に並んだ児童は、近所の住民の皆さんに指導を受けながら一束ずつていねいに稲を刈り取りました。

来年1月には収穫祭を行い、お餅や赤米を使ったうどんを作るそうです。



積み土のう工法を訓練する団員ら

部隊員の指導を受けながら、積み土のう工法をはじめ、状況に応じて処置される4つの工法を訓練しました。

# まちの話題

## 水害に備えて水防工法訓練を実施

9月30日、水防工法訓練が市役所養父地域局前の大屋川河川敷で行われ、消防団約150人が参加しました。水防工法とは、河川洪水時に堤防の補強や水が堤防を越えるのを防ぐための応急処置で、消防団では3年に1度、技術習得訓練を実施しています。

訓練前、片岡稔・消防団長は「今年には幸いにも台風が接近していませんが、万が一に備えて、この訓練を生かして予防体制をとってほしい」とあいさつ。4班に分かれた団員らは、消防本

## ゴール目指してタスキをつなぐ

9月23日、第16回関宮イヌワシ駅伝大会が関宮中学校周辺コースを会場に行われました。

同大会は、スポーツの振興と健康づくりなどを目的に開催しているもので、市内外から92チームが出場。各チームの選手らは、自慢の健脚を競い合いながら5区間をタスキでつなぎました。

主な結果は次のとおりです。（養父市関連、各部門上位2チームまで掲載）

▶一般男子の部／3位＝市消防本部、4位＝関宮陸上 ▶中学生男子の部／2位＝養父中学校A、4位＝青溪中学校 ▶中学生女子の部／2位＝青溪中学校A、3位＝unfair（関宮中） ▶小学生男子の部／2位＝関宮ノックピーポー、5位＝八鹿小D ▶小学生女子の部／4位＝八鹿小S、8位＝関宮どんだけ〜ず1



ゴールを目指してタスキをつなぐ選手